

接種費用
無料
(全額公費)

使用するワクチンについてのお知らせ

チラシの内容を必ず確認してください。

武田/モデルナ社のワクチンも 3回目の接種に使用できるようになりました



◎接種の対象 2回目のワクチン接種を終了した18歳以上の方（接種日当日）

◎使用するワクチン

1・2回目に接種したワクチンの種類に関わらず、ファイザー社または武田/モデルナ社のワクチンを使用します。ファイザー社は1・2回目の接種量と同量ですが、武田/モデルナ社は半量になります。

◎3回目の接種の安全性

安全性

ファイザー社及び武田/モデルナ社の薬事承認において、3回目の接種後7日以内の副反応は、1・2回目の接種後のものと比べると、どちらのワクチンにおいても、一部の症状の出現率に差があるものの、おおむね1・2回目と同様の症状が見られました。

発現割合	ファイザー社（2回目→3回目接種後の症状）	武田/モデルナ社（2回目→3回目接種後の症状）
50%以上	疼痛（78.3→83.0%）、疲労（59.4→63.7%）	疼痛（88.3→83.8%）、疲労（65.4→58.7%） 頭痛（58.8→55.1%）
10 - 50%	頭痛（54.0→48.4%）、筋肉痛（39.3→39.1%） 悪寒（37.8→29.1%）、関節痛（23.8→25.3%）	筋肉痛（58.1→49.1%）、関節痛（42.9→41.3%） 悪寒（44.3→35.3%）、リンパ節症（14.2→20.4%）
1 - 10%	38度以上の発熱（16.4→8.7%） 腫脹（6.8→8.0%）、発赤（5.6→5.9%） リンパ節症（※）（0.4→5.2%）	38度以上の発熱（15.5→6.6%） 腫脹・硬結（12.3→5.4%） 紅斑・発赤（8.7→4.8%）

(注) 対象 / 人数：ファイザー 2回目 16～55歳 / 2,682人、ファイザー 3回目 18～55歳 / 289人、モデルナ 2回目 18歳以上 / 14,691人、モデルナ 3回目 18歳以上 / 167人

(注) 2回目接種と比べた3回目接種での発現割合： 5ポイント以上少ないもの、 5ポイント以上多いもの。

(注) 武田/モデルナ社のワクチンは、1・2回目は100μg、3回目は50μg接種している。

(※) ファイザー社のワクチンのリンパ節症は、接種後1か月以内のデータを記載。

出典：特例承認に係る報告書より

◎1・2回目と異なるワクチンを用いて3回目接種した場合の安全性

英国では、2回目接種から12週以上経過した後に、様々なワクチンを用いて3回目接種を行った場合の研究が行われ、その結果が報告されています。

安全性

3回目の接種後7日以内の副反応は、1・2回目と同じワクチンを接種しても、異なるワクチンを接種しても安全性の面で許容される。

◎ワクチンを受けるにはご本人の同意が必要です。

ワクチンを受ける際には、接種による効果と副反応のリスクの双方について、正しい知識を持っていただくとともに、ご自身の健康状態・年齢、現在流行しているオミクロン株の特徴などをご確認いただいたうえで、ご本人の意思に基づいて接種をご判断いただきますようお願いします。受ける方の同意なく、接種が行われることはありません。

職場や周りの方などに接種を強制したり、接種を受けていない人に対して差別的な対応をすることはあってはなりません。

感染予防対策を
継続していただく
ようお願いします



密集場所



密接場面



密閉空間



マスクの着用



うがい・石けんによる手洗い・
消毒の励行



新型コロナワクチンに関する各種お問い合わせは
▶市新型コロナワクチンコールセンター
0120-920-705 (9時～17時 祝日以外)

接種後の副反応など専門的なお問い合わせは
▶大阪府専門相談窓口
06-6635-2047 (24時間対応)

新型コロナワクチンの制度全般のお問い合わせは
▶厚生労働省新型コロナワクチンコールセンター
0120-761770 (9時～21時)

新型コロナワクチンの副反応疑いについて

1. 国内における新型コロナワクチンの副反応疑いについて

令和4年1月21日厚生科学審議会資料を基に作成

令和3年12月24日厚生科学審議会資料を基に作成

①年齢別副反応報告件数（医療機関からの報告分）

	ファイザー社製ワクチン (12歳以上)		モデルナ社製ワクチン (18歳以上)		
	副反応 疑い 報告数	うち 重篤 報告数	副反応 疑い 報告数	うち 重篤 報告数	うち 死亡 報告数
10代	1,091	302	4	515	85
20～30代	8,604	1,135	37	2,173	325
40～50代	9,979	1,414	94	1,117	219
60代以上	6,910	2,806	920	290	67
不明	15	6	1	4	0
合計	26,599	5,663	1,056	4,099	696
					53

※接種開始日（ファイザー：R3.2.17 モデルナ：R3.5.22）以降の累計報告件数

※年齢は接種時点又は発症時の年齢

※年齢及び性別が非開示された事例は不明として集計

※インフルエンザワクチン（令和元年10月から令和2年4月）での医療機関からの報告

によると、5,650万回接種で重篤な副反応が93件、死亡事例が5件となっています。

※医療機関または製造販売業者から死亡として報告された事例は、ファイザー社製ワクチンで1,377件、モデルナ社製ワクチンで66件となっています。

②国内のワクチン接種後に心筋炎・心膜炎疑い報告（10代）

男性 156人 女性19人 合計175人

（内訳）

ファイザー社製ワクチン

男性 101人 女性 15人 合計116人

モデルナ社製ワクチン

男性 55人 女性 4人 合計59人

※1回目接種後の報告と2回目接種後の報告の合計

ワクチンの安全性と副反応についてはこちらの市ホームページをご覧ください。



よくあるご質問



Q. 武田/モデルナ社のワクチンは副反応が強いと聞いていますが大丈夫ですか。

A. 武田/モデルナ社のワクチンにおける3回目接種は、1・2回目接種で用いた量の半量となります。

2回目接種後と比較して、発熱や疲労などの接種後の症状が少ないことが報告されています。

（注）接種後の症状のうちリンパ節症は、2回目よりも3回目の方が多く見られます。 出典：特例承認に係る報告書より

Q. 10代・20代の男性以外でも武田/モデルナ社ワクチンの方が、心筋炎・心膜炎が多いのでしょうか。

A. 1回目・2回目接種において、10代・20代男性以外の報告頻度については、ワクチン間に差はありません。最新の値や他の年代の報告頻度は、厚生労働省のホームページをご覧ください。

厚生労働省 新型コロナワクチンQ&A：

<https://www cov19-vaccine.mhlw.go.jp/qa/0079.html>



2. 新型コロナワクチンの健康被害救済制度について



「健康被害救済制度」

予防接種は感染症を防ぐために重要なものですが、極めてまれに脳炎や神経障害などの重い副反応が生じることがあります。万が一、ワクチン接種を受けた方に健康被害が生じた場合、対象となる予防接種と健康被害との間に因果関係があるかどうかを疾病・障害認定審査会で個別に審査し、因果関係が認定されると健康被害救済制度の給付が行われます。

▷健康被害救済制度のお問い合わせは、泉大津市健康づくり課へ
(☎0725-33-8181 平日8:45～17:15)